

特集

# 縮む下水道、広がる浄化槽

## 人口減少・老朽化で汚水処理行政が様変わり

6

2	麓幸子の直言
4	ニュース&インサイド 長野県、新型コロナ条例を施行
5	霞が関 底流伏流（総務省） 「デジタル庁」に期待と緊張
22	グローバルインタビュー 石川県加賀市長 宮元 陸氏
25	これがBiz流地方創生だ 富松 希氏 大切なものを守る桐箱
26	フォーカス 再生可能エネルギー先進地はどこか
30	グローバルレポート 赤岩 弘智氏 深刻化する豪州の森林火災と今後の対策
32	地方創生の旗手 NPO法人コンソーシアム有松理事長 中村 淑子氏
34	未来志向型PPP/PFI（最終回）吉田 育代氏、高寺 万葉氏 新たなステージを支える地域ビジョン推進プラットフォーム
36	住まいの終活とまちづくり（最終回）野澤 千絵氏 災害ハザードエリアは相続を機に土地利用転換を
38	自治体防災の先端的実践論 河田 恵昭氏 想定外の水害に備えるため治水の災害文化を創ろう
40	持続可能な地域の作り方 筧 裕介氏 感染予防の先にある国内観光の未来

42	進まない社会保障改革 山中 光茂氏 「コロナ不安」という妖怪が招く現場の医療・介護危機
44	地方議会のミライ 牧瀬 稔氏 議会の「行政マネジメント機能」への視点
46	地域論壇 平井 太郎氏 曲がり角迎えた地域おこし協力隊
50	Interview首長 北海道北見市長 辻 直孝氏
51	ニュース・ウォッチング
56	Book Review/バックステージ



### 〈表紙の写真〉福岡県田川市での合併処理浄化槽の設置工事

福岡県田川市は汚水処理施設の整備について、いったん決まっていた下水道事業を市長のトップ判断によって白紙撤回し、合併処理浄化槽による個別処理に切り替えた。

2019年度から「田川方式」と呼ばれる独自の浄化槽整備事業を開始。10年間で合計4000基を設置する計画で、特に処理性能の劣る単独浄化槽からの転換に力を入れている。

浄化槽は個人等の敷地内に設置し、工業者が重機で地下に埋設する。設置後はマンホールで覆い、駐車場などに利用できる（上の写真）。  
（文＝中川内 克行、写真＝田川市提供）